

日本原高校跡地利用について

新風会 松本 義隆



い。
答弁↓県教育委員会から議事の申し入れがあつて以降、全庁的に有効活用を検討しているが、本格的な協議は四月以降の予定で、できるだけ早く活用策を取りまとめる。

質問↓市民によるミュージカル「黒媛物語」を創作し、先般八年間の集大成として、ファイナル公演を行い大変な評判を博し、第二段として新作を計画しているが財政支援をお願いしたい。

答弁↓新作ミュージカルは、「黒媛物語」のように市民に親しまれるものができることを期待する。地域の総合的な文化力を高めることに対しては応援する。

「障害者課」「高齢者課」「子ども課」の新設を

新風会 北本 周作



一元化を図り「障害者課」「高齢者課」「子ども課」の専門課を新設し市民の福祉サービス向上のため、柔軟で早急な対応を。

答弁↓係体制の強化として児童福祉係を課へ、高齢者福祉と介護保険の一元化や、従来の身体、知的障害者福祉と併せ精神障害者福祉を一元的にする課の設置について、市民サービス向上の為に要望している。また、「子ども課」は全国の自治体で設置が進んでいるが、母子保健と児童福祉の一元化や、さらには教育委員会との関連等、どういう体制が最も適切か先進事例や国の動向も見ながら研究をしている。

第三者機関には参考意見を求めるべき

日本共産党津山市議員 末永 弘之



関は、あくまで「参考意見」を求めるべきであり、市長と職員で苦勞があつても責任を持つべきと思うが。

答弁↓ごみ処分場については、科学的・総合的に検討してもらうために適地検討委員会が現在論議をお願いしている。今の時期に私があればこれと口ばしをいれるべきではないと考えている。

質問↓ごみ最終処分場の公募については住民の合意事項とか地元地域あるいは周辺地域の規定などの基準があいまいすぎて、関係する住民に摩擦もおこっている。どうするのか。

答弁↓広域的に募集するもので、それぞれの地域の考え方を制約したくない。

国道二八号の早期整備／総合流通センター久米産業団地の「誘致戦略」は

政津クラブ 森西 順次



質問↓院庄交差点から久米方面への国道一八一号の拡幅・改良の予定は。津山総合流通センターと久米産業団地の誘致戦略、セールスポイントは。

答弁↓久米地域から院庄交差点で朝の通勤時間帯に慢性的交通渋滞が発生していることは十分認識している。県に改良工事を要望しており、県は同交差点から久米方面への二百五十m区間を二〇〇七年度事業評価し、〇八年度から事業化する。改良後は両側三・五mの歩道と二車線に右折車線を加える。さらに院庄交差点付近は四車線となることから交通渋滞解消につながると考える。団地の誘致戦略は、都市機能、教育・文化力、アクセス優位性、下水道完備、また団地内に光ファイバーの敷設等をセールスポイントに地域間競争を勝ち抜きたい。